

浅川地区住民自治協議会だより



せせらぎ

みんなで創る 元気な浅川！

第 105 号

発行日 令和 7 年 7 月 31 日

発行人 小 林 克 巳

TEL・FAX 026-244-5165

「浅川ふれ愛ふくしまつり」開催される！

～ 第12回浅川地区住民福祉大会 ～

6月22日（日）浅川公民館において第2回「浅川ふれ愛ふくしまつり」が開催されました。

開会式では地域福祉活動功労者として移送協力会員の持田勝さんと家事援助協力会員の田島輝子さんに感謝状が贈呈されました。会場では福祉・介護用品事業者による福祉・防災関係器具・用品の展示、カラダ年齢診断・血圧測定・脳年齢測定と健康相談会、車いすの介助・利用体験、会場前の駐車場で福祉自動車「ふくちゃん号」試乗体験、社会福祉法人八雲日和の生うどん・おやきや花工房エコーンファミリーのパン・スイーツ・花の苗販売など多彩な催しが行われました。

今年は荻原市長が会場を訪れ、健康体操コーナーで自らが監修した“シン・長野市はつらつ体操”を指導しながら、共に体を動かしました。

当日は35度を超える異常な暑さのせいか、参加者は若干少なかったのが少し残念ではありましたが、防災に焦点を当てた各事業者さんの展示・販売や脳年齢測定など工夫を凝らされた内容で充実した催しとなりました。地域包括支援センター博愛の園、長野市福祉関係部門、福祉関係事業者ほか多くのみなさんにご協力をいただきありがとうございました！また準備に当たった社会福祉協議会ははじめ福祉健康部会の各団体のみなさんご苦労様でした！



【地域福祉活動功労者表彰・持田勝さん】



【健康相談会】



【脳年齢測定】



【各種の歩行器・車椅子（ヤマシタ）】



【介護ベットほか（ケアサポート太陽）】



【防災グッズ（トーカイ）】



【健康体操コーナー～荻原市長の指導で“シン・長野市はつらつ体操”】



（次ページへ続く）



【福祉施設のおやき・パン販売】



【車いす体験コーナー】



【福祉自動車試乗「ふくちゃん号」】

八櫛神社（ブランド薬師）社殿の修復始まる！

～ 修復費用のための寄付募集も！～

老朽化が著しい八櫛神社社殿については昨年来現場調査をするとともに、修復費用を賄うために長野市文化財事業補助金の申請をしてきたところですが、令和7年度の補助金交付が決定し、ようやく修復工事にとりかかることとなりました。



祭壇撤去前

5月21日には施工を請け負った宮沢工務店さんが、社殿の取り外しを行い、祭壇の加工をすることから工事が始まりました。以降8月までには修復が完了する予定です。

修復費用は概ね200万円余と見積もっており、補助金対象160万円（内、補助金1/2助成）に加え、修復費用の補填と今後の維持管理費用に充てるために、住民自治協議会・八櫛神社保存会・ブランド八櫛公園活性化対策委員会では、現在、区長会を中心に寄付をお願いしています。

地域の皆さんに親しまれ市内外からも多くの方が訪れる浅川地区の文化資産としての八櫛神社社殿修復に格段のご理解とご支援をお願い申し上げます。



撤去中



撤去完了

八櫛神社社殿修復へのご協力をお願いします

八櫛神社（ブランド薬師）は弘化四年（一八四七年）の善光寺地震により壊滅的な被害を受け、その後、文久元年（一八六一）年に北郷村の人々によってお堂が再建されて以来、浅川地区の貴重な文化遺産として平成二十九年「長野市指定有形文化財」の指定を受けるとともに、地域の皆様に親しまれ、市内外からも多くの参拝者が訪れる名所となっています。しかしながら近年、社殿の老朽化が著しく、特に拝殿内部の床、壁、天井等の腐食や剥落などが進行しており、早急な修復が必要な状況となっております。

そこでこの度、長野市の文化財保護事業補助金を受けて修復を実施することになり、それに合わせて修復費用の補完と維持管理費用に充てるために寄付を募ることとなりました。つきましては誠に恐縮ではございますが、本事業の趣旨にご賛同いただき格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一、寄付金額 一口 参千円（何口でも可）

二、目標金額 六拾萬円

【お問い合わせ先】

浅川地区住民自治協議会事務局
（電話番号 026124415165）

八櫛神社保存会

会長 宮澤重徳

ブランド八櫛公園活性化対策委員会

委員長 宮澤茂富

【寄付趣意書】



「春の地区内めぐり」～ 押田・福岡・伺去・東条を巡り真光寺へ ～

6月8日（日）地公連主催の「春の地区内めぐり」が、34名のみなさんが参加して行われました。今年は押田地区の土塁跡、開育学校の井戸を見て、二ノ倉線を上り帝石パイプラインを眺めながら福岡地区のお庚申場、馬頭観音を経て、伺去地区に上がり念仏塔、道標を見ながら伺去公民館に。伺去公民館では館内に安置される太子堂の説明を受けながら休憩しました。

休憩後、伺去地区から東条地区へ向かい途中の蚕神、筆塚、浅川村役場跡、卵塔場、三人地蔵をめぐり、東条地区の石塚八幡社・縣主塚古墳を見学し、ゴールである真光寺公民館に到着しました。真光寺公民館ではそれぞれ持ち寄ったお弁当を食べ現地解散しました。

昨年に比べて距離は短かったもののアップダウンの連続する行程（歩数は1万2千歩！）に予想以上に疲れを感じました。みなさんお疲れさまでした！

（教育文化部会・浅川地区公民館連合会）



【出発前、みんなで！】



【土塁跡・保存樹（押田）】



【開育学校の井戸（押田）】



【二ノ倉線を福岡へ～途中の帝石パイプライン】



【お庚申場（福岡）】



【太子堂（伺去公民館内）】



【蚕神（伺去）】



【浅川村役場（伺去中央公園内）】



【卵塔場（伺去）】



【三人地蔵（伺去）】



【石塚八幡社（東条）】

第3回ニュースポーツ大会開催される！ ～ ペタンク・囲碁ボール ～

5月11日（日）地公連主催の第3回ニュースポーツ大会が開催され、ペタンク17チーム、囲碁ボール16チームが熱戦を繰り広げました。ペタンクと囲碁ボールという新しいスポーツが区民のみなさんに受け入れられたこともあって、9地区から昨年を超える120名余の参加者がありました。

結果

＜ペタンク＞ 優勝：北郷 A
＜囲碁ボール＞ 優勝：浅川団地

準優勝：伺去 B 3位：押田 B
準優勝：伺去 A 3位：神楽橋



【選手宣誓】



＜ペタンク＞
真剣なまなざしでボールの行方を追います！
判定する審判も真剣です。



＜囲碁ボール＞ コースを読み、一打に精神を集中します！
得点の判定も厳正に行われました！

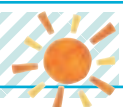


（ペタンク優勝）北郷 A



（囲碁ボール優勝）浅川団地

青空の下、浅川小学校運動会開かれる！



5月24日（土）少し肌寒さを感じる天候の下、浅川小学校の運動会が開催されました。

浅川小学校改修工事により校庭に仮設校舎が建てられ3分の2ほどに狭くなった校庭での運動会。11月には南校舎も完成するので縮小された校庭での最後の運動会です。

午前中の限られた時間の中で、競技種目にも工夫がこらされ、子ども達の弾けるような熱気と生き生きと飛び回る姿に胸が熱くなりました。



【初めてのかけっこ（1年生）】



【華麗に踊ります！（3・4年生）】



【気持ちを一つに、綱を引け！（5年生）】



【大玉転がし（全校）】



【玉入れ（1・2年生）】



【“ふるさと浅川”に思いを込めて！
～組体操（6年生）】

「ながの花と緑大賞2025」 ～ チーム・フロンティア浅川2年連続大賞受賞!! ～

市民の緑化活動や公園・街路樹愛護活動を表彰する「ながの花と緑大賞2025」において、浅川ダム周辺の環境整備活動をしている“チーム・フロンティア浅川”の「浅川フジバカマ苑」の環境整備活動が昨年のハナモモ植栽に続いて2年連続の大賞となりました。「浅川フジバカマ苑」では秋になると渡りの蝶であるアサギマダラが舞う光景が見られます。

また園芸ボランティアグループの“あさかわ花❀花隊”も昨年のコミュニケーション賞に続いて環境・エコロジー賞を受賞しました。

両団体ともにこの夏の猛暑の中で草刈りや水くれなどを行っています。こうした会員の努力とチームワークが活動を維持しています。活動に協力していただける方、活動に興味をもたれるみなさん、ふるってご参加ください！

【問い合わせ先】 “チーム・フロンティア浅川”：住自協事務局・下村 ☎ 244-5165
“あさかわ花❀花隊”：浅川支所・野口 ☎ 263-3365

【フジバカマ苑に舞うアサギマダラ
～ チーム・フロンティア浅川 ～】



【浅川支所構内の花壇
～ あさかわ花❀花隊 ～】



2025（令和7）年度「支所発地域力向上支援金事業」選考委員会行われる ～ 5団体の5事業を採択！～

6月13日（金）地域の活性化や課題解決に向けた「地域力」の向上を図るため地域で活動している様々な団体を支援することを目的とする「支所発地域力向上支援事業」（支所長裁量予算50万円）の選考委員会が行われました。

本年度は、地区・団体より5件の応募があり、事業の必要性や事業効果、受益者の範囲等の観点から審査を行った結果、5件ともに支援金を交付することを決定しました。

事業採択団体及び事業名	支援対象事業概要
浅川団地自治会 （地域の活性化に資する事業）	浅川団地中央公園のお祭り時に使用するぼんぼりのケース・電球ソケットが老朽化したためケーブルを更新し安全性を確保する。 【ぼんぼりケーブル式】
押田写真クラブ （写真展示用プリンター及び額縁マット購入事業）	会員が撮影会等で撮った写真をゆうわ祭や浅川公民館などで展示するための機材を購入する。 【A3プリンター1台、額縁A3マット16枚】
ブランド八幡公園活性化対策委員会 （スチール物置（倉庫）更新事業）	公園内の物置に清掃用具等を収納しているが、老朽化のため、既存物置を解体撤去し、新規に物置を設置する。 【スチール倉庫1基】
チーム・フロンティア浅川 （物置への棚の設置事業）	農機具等を収納している物置が手狭のため、移設の上、新規に大型物置（自己資金）を購入し、その中に棚を設置する。 【スチールラック1台】
浅川社会福祉協議会 （地域福祉活動効率化事業）	年に複数回実施する大規模な事業の際、役員間の情報伝達を迅速行うために、トランシーバーを利用する。 【トランシーバー1式（5機）】

共に生きる



ひとり暮らし高齢者のついで ～日帰り旅行～

おひとり暮らしのご高齢の方を対象に、日帰り旅行を実施しました。行先は須坂市にある入浴施設「湯っ蔵んど」です。

美味しい食事に舌鼓を打ち、いろいろな種類のお風呂を楽しんでゆっくりと過ごしました。お土産物売り場では採れたての農作物のほかパンやお菓子の買い物ができ、喫茶コーナーでは湯上りのアイスクリームの堪能している方もいらっしゃいました。当日は気持ちよく晴れており、展望室からは長野市内を見渡すことができました。西条区の白岩を見つけたときには歓声が上がっていました。



社協・民児協・福祉推進員 合同研修会

浅川地区では、地域福祉活動を共に担う社協・民児協・福祉推進員が顔を合わせ、年に1回合同で研修会を行っています。

今年の研修テーマは「浅川地区の昔・今・これから」。グループワークとして浅川地区の世帯構成の変化とともに社会・自分自身がどう変わってきたかの意見交換をし、これからも変わらずにこの地域で暮らしていくために何ができるか？を考えました。



ご協力ありがとうございます

神楽橋区、浅川西条区、北郷区にお住まいの方が地域たすけあい事業の賛助会員になってくださいました。ご協力に心より感謝申し上げます。

賛助会員とは 1 □ 1,000 円からの地域支援です。

いただいた会費は全額が浅川地区たすけあい事業の運営に使われます。

入会は随時受け付けております。ご協力くださる方は下記までご連絡ください。

申込先：たすけあい事業コーディネーター 野口
☎263-3365 まで

若槻・浅川住民自治協議会情報交換会開催される

6月27日（金）若槻地区との第10回情報交換会が両地区の住自協役員・部長・部会長・まちづくり推進員長・支所長・事務局長19名が出席して開催されました。自己紹介の後、それぞれの組織体制や事業活動を報告、意見交換を行いました。

若槻地区からは「第3次まちづくり計画」における自然遺産・歴史遺産の活用事業、土京川での「蛭まつり」の紹介、山千寺の修復事業、牟礼線廃止に伴う交通対策等、浅川地区からは住民自治協議会の組織運営上の課題、浅川ダム周辺整備や「浅川ダム祭」の開催、ブランド薬師の社殿・参道整備の状況等の活動が報告されました。報告の後、特に両地区共通の課題である役員・事務局の担い手不足への対応、小規模区のあり方や中山間地域における交通対策について意見が交わされました。終了後の懇親会では和気藹々とした雰囲気の中で時間を忘れて語り合い、隣接地区としてさらに親睦と交流を深めていくことを確認しました。



【情報交換会の様子】

長野市住民自治連絡会議開かれる

5月19日（月）ホテルメトロポリタン長野において、今年度第1回の住民自治連絡協議会全体会が市内32地区の住民自治協議会の会長・事務局長が出席して開かれました。

会議では荻原市長から「令和7年度施政方針～未来の飛躍に向けた『変革』・『挑戦』による強固なまちづくり」の説明があり、「市民の暮らしの向上」、「地域の安全・安心の確保」、「市内経済の活性化」の3本の柱に行政自らが先頭に立って取り組む決意を表明しました。

議事では現在検討中の「長野市子ども権利条例」、農業委員・農地利用最適化委員の推薦・公募への協力要請等が提案されました。会議終了後、市長も出席して懇親会が行われました。



【会議の様子】

～「施政方針」を説明する荻原市長～

浅川葡萄農園だより vol. 3

～ブドウは順調に生育中！～



【袋かけしたブドウたち】



【結実したブドウ
（山ソービニョン）】

害虫の影響により大幅な収穫減となってしまったため、今年は早い段階から袋掛け作業を始めています。また昨年に引き続き「つくば開成学園」の高校生みなさんが、5月より一度ボランティアとして作業に協力してくれています。厳しい暑さの中、汗を流しながら作業して下さる先生方、生徒のみなさん心より感謝です。

本年はより良い品質の美しいブドウを収穫できるよう、妥協することなく、丁寧に作業を進めていきたいと思います！

6月に入り、徐々に気温が上昇し、真夏日となる日も増えてきました。6月10日に梅雨入りが発表されましたが、雨はあまり降らず、このまま7月上旬には梅雨明けを迎える見込みです。

5月に萌芽したブドウは6月に順調に開花し、現在のところ健やかに生育しています。

去年は病



【開成学園の生徒さん達】

（浅川葡萄農園 園主 宋 裕光）

浅川ダムの鯉のぼりを撤去しました！

5月23日（金）、4月20日から浅川ダム天端に掲揚されていた鯉のぼりを住自協有志・浅川改良事務所、浅川支所とボランティア20名余で撤去しました。撤去作業は年々手際よくなり1時間で終了しました。ゴールデンウィークを挟んだ1ヶ月余、浅川ダムの空に舞い上がり気持ちよく泳ぐ鯉のぼりを見に大勢の市民のみなさんが訪れました。

今年は市内外のみなさんから100匹余り鯉のぼりが提供されて、浅川ダムの複雑に巻き揚がる風に煽られて傷んでしまう鯉のぼりの補充ができました。皆さんに感謝です！



【皆さん、お疲れさんでした！】

春のあいさつ運動行われる

次世代育成部会5団体（青少年育成委員会・育成会・浅小PTA・北中PTA・少年警察ボランティア協会）は民生児童委員協議会、更生保護女性会ほかの協力を得て6月10日（火）～13日（金）浅川小学校正門前で「あいさつ運動」を実施しました。2日目の11日は雨でしたが、子ども達の“おはようございます！”の元気な声が響きました。北部中学校では6月2日・7月2日に実施しました。



お知らせ

《自治体活動保険》のご案内

浅川地区住民自治協議会や各区で行う事業、行事、会議などの活動に参加した際に起きたケガ等の事故に対して補償を受けられます。浅川地区住民自治協議会で加入契約し、19地区全区が適用対象になっています。

☆支払いの対象となる事故の例 — 地区での運動会・スポーツ行事・各区での草刈り・お祭りでのケガ、回覧等配布時の事故、他人の物を壊し賠償責任を負った場合

<補償内容>

賠償責任（対人・対物共有）	100,000千円（免責0円）
傷害補償	死亡・後遺障害 3,000千円
入院	2,000円／日
通院	1,000円／日
傷害見舞費用保障	3,000円～10万円

☆活動中に事故が発生した場合は、行事主催者・責任者（各団体の長、区長等）に連絡をお願いします。住民自治協議会の証明が必要です。

☆事故発生した場合は、とりあえず住民自治協議会事務局【TEL：026-244-5165】にご連絡、ご相談ください。

保険選びは安心と信頼の当社代理店へ！

保険に関する悩みはございませんか？

有限会社 長野東海総合保険企画

TEL 026-284-0706

営業時間：9:00～17:00

定休日：土曜・日曜・祝日

広報委員から

今年度の『せせらぎ』広報委員となりました白バラ会の白石です。浅川地区での住民自治協議会の活動や皆様のご意見をお届けする広報誌として『せせらぎ』を発行しております。

7月20日の「第27回参議院議員通常選挙」にはご協力ありがとうございました。今年度は10月26日に「長野市長選挙」も控えております。今後の長野市の施政方針、少子高齢化問題等、浅川地区にも係る事項が多くあります。

「あなたの一票が未来を築く礎となります」

是非投票を行って明日の浅川を築きましょう！

広報委員 白石直人（総務環境部会・白バラ会会長）